

国際自動車株式会社の「ニューノーマルタクシー」に 当社低濃度オゾン発生器「CAX-DS01」が採用

株式会社JVCケンウッドは、ケンウッドブランドより市場展開している低濃度オゾン発生器「CAX-DS01」が、タクシー事業やハイヤー事業などを展開する国際自動車株式会社（東京都港区、代表取締役社長：西川 洋志、以下「kmグループ」）で導入される新型コロナウイルス感染防止対策を強化した「ニューノーマルタクシー」の搭載設備として採用されたことのお知らせします。

1. kmグループの「ニューノーマルタクシー」について

「ニューノーマル（新常態）タクシー」とは、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のために、空気清浄機や車内飛沫感染防止仕切り板、抗菌加工などを装備したタクシーです。

kmグループでは、東京都内を走行するタクシーの全車両（業務提携会社を含む 4,068 台）に、当社製低濃度オゾン発生器「CAX-DS01」のほか、空気清浄モニターと感染防止板の3つの設備を搭載した「ニューノーマルタクシー」の運行を7月19日より開始します。これにより、乗務員や利用者の不安を払しょくし、公共交通機関の利用拡大を推進します。



< kmグループ「ニューノーマルタクシー」>

2. 当社低濃度オゾン発生器「CAX-DS01」について

「CAX-DS01」は、多重リング式を採用したコロナ放電により、低濃度オゾンとイオンを効果的に生成・放出^{※1}することで、ウイルスやニオイの抑制^{※2}が可能な低濃度オゾン発生器です。車載向けとして車のダッシュボードに置くことができるコンパクト設計を実現するとともに、シガーソケットに対応し、駐車中の太陽光駆動が可能なソーラーパネルも搭載しています。また、フィルターとの交換が不要で、手入れが簡単のため、長時間走行するタクシーに適した除菌消臭装置として、多くのタクシー事業者に導入されています。



<「CAX-DS01」>

国土交通省では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として実施する補助事業「ポストコロナを見据えた地域公共交通の活性化・継続」に伴い、タクシーやバスなどへ車両装備費補助金を交付しており、本機種も補助金の対象機種となっています。

※1：本機は日本産業衛生学会が定める作業環境許容濃度で使用できる低濃度オゾン発生器です。

※2：試験結果に基づく効果であり、実使用空間での実証結果ではありません。

【国際自動車株式会社 会社概要】

会社名：国際自動車株式会社
所在地：東京都港区赤坂 2-8-6 km 赤坂ビル
設立：1920年(大正9年)3月
代表者：代表取締役社長 西川 洋志
URL：<https://www.km-group.co.jp/>